

平成30年度 第2回 教区寺院セミナー アンケート集計

1、「発達障害を学ぶ」についての感想

- ・ 思っていたより楽しかった
- ・ わかりやすく理解が深まりました
- ・ 発達障害の種類分けがいろいろある事を知った
- ・ 障害の具体例でよく理解できた
- ・ 発達障害の特性を正しく理解し、知識を持って接することが重要
- ・ ほめる事と、その技術が必要だと感じた
- ・ コミュニケーション・創造力の特徴（質問方法・キャッチする力が弱い）が具体的・よくわかった。
- ・ 物事の理解の仕方・解釈が全く違いコミュニケーションの方法を考える必要を知る
- ・ 定型発達と呼ばれる私たちも、障害の素因を持ち紙一重と感じた
- ・ どう接すればいいのか迷う事が多く生活の各場面で自分が冷静に対応できるか不安
- ・ 犯罪者となった発達障害者に教育的な刑罰がどのくらい意味があるのか知りたい

2、「発達障害のある人の子育て」の内容をどう思うか

- ・ 見分けがつかないので大変だと思う
- ・ ニュースになる事件もあてはまるのか、最悪の親だなどの認識が変わりました
- ・ 傷つける意識がなくても傷つけてしまう難しさがある
- ・ 発達障害の親に育てられた子どもの未来が気になる
- ・ 良い意味で真面目な人だと思うが、特性を理解しなくては育児放棄・ネグレクトに見えてしまう点は注意が必要と思いました
- ・ 親が発達障害の場合、大変だと思う。子供が気の毒だがどう対処し手助けすればいいのか
- ・ 先生の例を具現化している親の背中を見て子供も成長すると障害も伝わってしまうのか自分自身改めて襟を正さねばと思う
- ・ 大人になっても社会に適合しない人がいると分かった上で、変に差別せずに柔軟に接することが重要だと思った
- ・ 距離感を縮めることを細かく教えていく事が大変だと思った
- ・ 親密さなど性の身につけ方が難しい

3、「発達障害のある人の傷つきやすさ」の内容をどう思うか

- ・ 発達障害の日とは傷つきやすいようなので気を付けたい
- ・ 接する側の高度な共感力が必要で、正直面倒くさい
- ・ 良く理解して接していかなければと痛切に感じました
- ・ 心理的なメカニズムが違う事に感心しました
- ・ 発達障害の人の脳の仕組みを知る事で対応しやすく、まずよく理解することが大切
- ・ 対応する側の批判は簡単だが、理解と関わり方が大切だと思った
- ・ 「あの人は何でああいう事を平気で言うのか」と思う人が周りにいるが、その人の向こう側を見るよう努力しようと思う
- ・ 発達障害のある人はストレスがないのかと思いましたが、逆に大きい事を理解した
- ・ 差別することなく、自分と見解が違う事を理解しなければならないと知った
- ・ 知らない間に傷つけてしまう言葉を使っていることがあると理解した

4、「発達障害のある人への関わりのコツ」についての感想

- ・ なかなか難しくかなりコツが必要であるが、参考になりまた参考にしたい
- ・ 具体的に明確な伝達が大事だと思いました
- ・ 自分が知らず知らず理解のない行動をしないよう注意しなければならない
- ・ 正しい知識、正しい対処方法を知る事の必要性を知りました
- ・ 共感性の大切さに理解・納得
- ・ 発達障害があることに気づき積極的に話す事が大事かなと思う
- ・ 症状が一人一人違うのでよく向き合ってそれぞれの障害の人に合った関わり方をしたい
- ・ 「ほめる」という事はいつも大切に思って実行しておりますが、自分の性格が何でもきちんとしておきたいという部分で相容れないところがあり、自分を変えるのが大変です
- ・ こちらの共感力を発揮し解りやすく具体的なアドバイスを心がけるなど参考になった
- ・ 子育てへ応用できるように思いました
- ・ クライアントの思考や言動のパターンを見つけ出し理解することが出来れば発達障害のある人への関わりのコツになるのではと思います
- ・ 彼らのコミュニケーション力は訓練しても治らないので私たちのコミュニケーション力・共感力を発揮させていくということを念頭に接するよう分かりやすく具体的に説明しようと思う

5、講義を聞いた感想

- ・ 良い話を伺いとても参考になりました
- ・ 講師の先生の話が聞きやすく面白かった
- ・ 正直自分自身にも当てはまるような事がありドキッとしました
- ・ 個性・偏見の違いも紙一重、障害も個性。どのように相手を見るか勉強になった
- ・ 頭では理解できますが細かいところが分からず勉強不足を自覚しました
- ・ 「知らない」では済まされず、まず知識を得る事が大切だと思いました
- ・ 自分たちが見る視点と、違う視点で物事を見る世界がある事を知りました
- ・ 着眼点の大切さを学びました。それには「共感力」が大事、人の気持ちが分かる事が大事だと改めて実感しました
- ・ 内容が重いテーマでしたが大変聞きやすく発達障害の関わりを難しいと思うのか、自分との共通点を探すのでは、接し方が大きく違ってくるのだと思いました
- ・ 発達障害の方へのアプローチの仕方がとても大切だと学びました
- ・ 自分の技術・能力を高めることが大切だと思いました
- ・ これからの子育て等の影響を考えると共に、人との接し方に役立てたい

6、今後の教区寺院セミナーで希望する事

- ・ 今後も「知る機会」を与えてくれるような内容をお願いします
- ・ 長くセミナーを開催されていますが、一年に4回は多く思います。他教区同様1～2回にしてほしい
- ・ LGBT、女性差別など、性的差別への時代に合わせた対応の仕方
- ・ 災害時の寺院の役割
- ・ 法律について
- ・ 寺庭婦人向けにも案内したら参加者集まると思う
- ・ 他宗派との交流
- ・ 説教の勉強がしたい。本格的でなく葬儀や法事で話すような10分程度の法話など
- ・ 広い視点で判断できるように、広い分野で講師を選んでほしい

以上